

農福連携の最先端を学ぶ

～企業・農業者・障がい者／高齢者等のパートナーシップで地域再生を～

4月から、障がい者の法定雇用率が引き上げられ、精神障がい者の雇用義務化も始まります。こういった流れが本来めざすのは、障がいにかかわらず、それぞれの方が、個性や能力が活かせる仕事に就き、どんな人も生き生きと共存できる社会だと思います。2月の定例セミナーは、担い手不足に悩む農業者と障がい者や活力あふれるシニアをつなぎ、彼らを新たな担い手として積極的に活かす「農福連携」を長年リードしてきた全国農福連携推進協議会会長の濱田氏をお迎えしてお話をお伺いします。先進的な農福連携の現場は、障がい者の個性や能力をうまく引き出す就労環境や相互連携を構築し、地域の再生に寄与するクリエイティブな事例が多く見られます。さらに最近は、農福連携に積極的な企業も増えてきています。既存の発想の枠を越えた、パートナーシップの最先端の事例を学びながら、障がい者雇用や真の共生社会について一緒に考える機会としたいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時

2018年2月23日(金)

15:30(開場) 16:00～18:00(セミナー)

※セミナー終了後、近隣にて、希望者による懇親会もあります。(実費)

登壇者



濱田 健司 (はまだ けんじ) 氏
全国農福連携推進協議会 会長

1969年、東京都生まれ。東京農業大学大学院修了。農業経済学博士。農の福祉力、障がい者就農、農福連携などについて調査研究。農林水産省農林水産政策研究所客員研究員なども務め、著述・講演活動、さらには国、自治体、現場への助言・協力も精力的に行う。全国の農福連携に関わる企業・団体・都道府県・個人等を包括するプラットフォームとして、2017年に設立された全国農福連携推進協議会の会長を務める。

会場

株式会社丹青社

〒108-0075 東京都港区港南 1-2-70 品川シーズンテラス 19F (裏面地図参照)

参加費

会員：2,000円／一般：5,000円／学生：1,000円

お申込み

下記リンク先の申込みフォーム、または裏面の申込みFAX用紙を利用ください。
<http://www.philanthropy.or.jp/seminar/340/>

お問合せ

公益社団法人日本フィランソロピー協会 (担当:落合)
住所：東京都千代田区大手町 2-2-1 新大手町ビル 244 区
TEL: 03-5205-7580 FAX: 03-5205-7585
E-mail: JPA-info@philanthropy.or.jp

【お申込み FAX 用紙 FAX 送信先:03-5205-7585】

お名前 (ふりがな)	()		
所属先 (企業/団体名)			
部署・所属			
所在地/ご住所	〒 -		
TEL		E-mail	
参加種別 (丸を付けてください)	会員(¥2,000) ・ 一般(¥5,000) ・ 学生(¥1,000)		
セミナー後の懇親会 (丸を付けてください)	出席する / 出席しない		

【会場ご案内】

株式会社 丹青社

(〒108-0075 東京都港区港南 1-2-70 品川シーズンテラス 19F)

<交通アクセス>

JR「品川駅」港南口(東口)より徒歩約 10 分



(地図出所) <http://www.tanseisha.co.jp/company/about>